



ほけんだより



令和6年6月

キッドワールドこども園

園長：高津 宏児

看護師：飯倉 ゆみ

6月号

梅雨の季節となりました。室温・湿度が高くなり、天気が変わりやすくなるこの時期は、最も体調を壊しやすくなります。吸湿性のよい肌着を着用し、汗をかいたときは取り替えて、体を冷やさないようにしましょう。また、食中毒が発生しやすい時期でもあるので、食品管理にも十分気をつけるようにしましょう。


予防接種（定期・任意） ～定期予防接種が 必要である意味～

先月号では、定期予防接種について説明しました。今回は、定期予防接種と任意予防接種について、説明致します。


定期予防接種

《1歳から接種》




 MR(麻疹): 「はしか」とも呼ばれる感染症です。非常に感染力が強く、飛沫感染・空気感染で広がります。38℃以上の発熱が見られますが、一旦解熱し再度高熱となり、全身に発疹が現れます。

(風疹): 倦怠感や微熱、首のリンパ節の腫れなどが現れます。その後発疹が出現し、顔から全身に広がります。妊婦さんが感染すると、赤ちゃんに重篤な合併症を発症する危険性があります。

 水痘 : いわゆる「みずぼうそう」のことです。ウイルスによって引き起こされる発疹性(紅斑→水泡→膿疱→痂皮)の病気です。空気感染・飛沫感染・接触感染により広がり、発疹の出現前から発熱が認められます。熱性けいれん、肺炎、気管支炎などを合併すると、重症化になります。


《3歳から接種》

 日本脳炎: 日本脳炎ウイルスに感染した蚊に刺されてうつる感染症です。100～1000人に1人、高熱、頭痛、嘔吐、意識障害、けいれんなどの症状を示す、「急性脳炎」になります。発症すると、後遺症が残るか亡くなる可能性の高い病気です。(標準的には3歳から接種ですが、生後6か月から受けられます)

任意予防接種

※料金が発生します。各病院で確認してください。



 おたふくかぜ: 正式名称は、流行性耳下腺炎と呼ばれる感染力が強い疾患です。唾液を分泌する耳下腺(耳の前から下に位置する)と顎下腺(顎の下に位置する)が腫れて痛み、熱が出ます。小児でも合併症を引き起こし後遺症が残る可能性があります。発生し得る合併症は、無菌性髄膜炎・感音性難聴など。また思春期以降の男性は精巣炎、思春期以降の女性は卵巣炎などが挙げられます。

※その他に、インフルエンザワクチン・A型肝炎ワクチン・髄膜炎菌ワクチンなどがあります。



先月・今月は、予防接種について記載しました。予防接種の数も多いなか、体調の変化などでなかなか予定通りに進まない方もいると思います。定期接種期間を過ぎると、料金が発生します。小学生になると追加接種の案内もあります。出来るだけ定期期間内に予定分を終わらせるようにしましょう。

麻疹(はしか)

感染経路

- ・飛沫感染
- ・空気感染
- ・接触感染

- ・感染期間は…発疹出現の3～5日前から発疹消失後4日くらい、または解熱後3日くらい
- ・潜伏期間は…10日前後

常に感染力が強く、麻疹に対する免疫を持っていない人が、感染している人に接触すると、**ほぼ100%感染し、ほぼ100%発症します。**

前駆(カタル)期

- ・38～39℃の高熱・咳・鼻水・目やにが、3～4日続きます。
- ・一度37℃台に下がります。
- ・解熱時、口の中の頬の粘膜に白い斑点(コプリック斑)が出ます。

発疹期

- ・再度39～40℃の高熱が出ます。
- ・再発熱とほぼ同時に耳の後ろや顔から発疹が現れ、2～3日で全身に広がります。(色は、始めは鮮紅色で4～5日経つと、黒っぽくなってきます。痒みや痛みは伴いません。)

回復期

始めの熱から約10日、発疹が出てから3～4日位で症状は回復に向かいます。



※解熱後、3日を経過するまでは、登園を控えるようにお願いします。

風疹

感染経路

- ・飛沫感染
- ・接触感染

- ・感染期間…発疹の出る前後1週間
- ・潜伏期間…2～3週間

風疹への免疫がない集団において、1人の風疹患者から5～7人にうつす強い感染力を有します。

症状

発熱・紅斑性丘疹・リンパ節腫脹が主症状ですが、時には熱もほとんど上がらず、発疹もわずかなこともあります。

3日経つと…

熱も発疹も消失します。



※発疹が消失するまで、登園は控えるようお願いします。

注意

※妊婦が妊娠初期に風疹に罹った場合、胎児に感染して様々な障害を持って生まれる可能性があります。

先天性風疹症候群

先天性風疹症候群を予防するには、まず「予防接種」そして「風疹を流行させない」ことです。

※風疹は、3日はしかとも言われ、症状がはしかにとってもよく似ています。しかし、ウイルスは違うため麻疹・風疹それぞれに罹患する可能性があります。

おたふくかぜ

感染経路

- ・飛沫感染
- ・接触感染



腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になれば登園OK。

症状

- ・耳の下(耳下腺)や顎の下(顎下腺)が腫れる。
- ・喉の痛み
- ・38.0℃以上の発熱。(発熱しない場合もあります。)

1～2週間で治癒します。

みずぼうそう

感染経路

- ・飛沫感染
- ・空気感染
- ・接触感染

初期症状

発熱:38℃前後
発疹:全身に紅斑

1週間経つと

強い痒みを伴う水膨れ
→かさぶた(痂皮)

水疱が全て痂皮化すれば登園OK。